

2025年9月16日、16時～18時
「日本の眞の独立を目指す有識者会議」創立者・副議長 山下英次

総理官邸前救国街宣 第4弾：石破談話断固拒否
(主催=佐藤和夫)

- ・私は、昨年3月、「日本の眞の独立を目指す有識者会議」を創立；LDPを中心とする親米保守派は、戦後GHQによって捏造された歴史観を否定することなく、自虐史観をそのまま受け入れてきた。眞の独立に向けた問題意識を持たずに、あたかも日本が既に独立国であるかのようなふりをしてきた。 → 戦後80年の今も、情けないことに「非独立国」
- ・石破政権は、ごく最近、外交政策で大失敗を2つおこした
 - ① 日米関税交渉；今後3年半近くに及ぶ日本の国益の米国への膨大な漏出を認めてしまったこと
 - ② 9/3 中国の「抗日戦勝80周年軍事パレード」に、アジアのいくつもの友好国の首脳の参加を許したこと
；インドネシア、マレーシア、ベトナム、イラン
- * いずれも、石破首相の歴史認識がなっていないから
 - ① =日本の国としての独立心のなさを反映
→ 主権国家が合意しうるような内容に非ず=極めて不平等
 - ② =参列者は、中国共産党の出鱈目な歴史観を認めたようなもの
石破首相は、歴史認識がなっていないので、中共の如何にトンデモナイかが良く分かっていない → だから、友好国の参列を阻止できなかった
- ・とにかく、一にも二にも、歴史認識が肝心かなめ；戦後、GHQは、日本列島を「洗脳の檻」と化し、国民一人一人の頭の中に入り込んで、思想の絨毯爆撃を行った。その後、7年近くの心理戦。
→ すべての日本人が洗脳された；GHQ禁書を読んだことがない人に、近現代史を語る資格なし
- ・石破首相は、歴史修正主義を批判するために談話を出したいようだが、いま世界に流布している歴史観は戦勝国史観であり、戦後捏造されたものである。われわれは、歴史の真実をきちんと踏まえ、科学的に分析しているから、現在一般に流布している歴史認識を修正しなければならないと考えてい

るのである。むしろ、いま歴史修正主義こそが必要とされるのである。

【スローガン】

- ・次世代に禍根を残す自虐史観の石破談話は許さない
- ・戦勝国史観を根底から覆す歴史修正主義こそが、いま必要なのだ !!